

令和7年度 西東京市立保谷小学校 学校評価報告書

<b>学校教育目標</b> ◎すすんで学ぶ子    ◎助け合う子    ○元気な子			
<b>目指す学校像(ビジョン)</b> 【目指す学校像】    【目指す学校像】 【目指す児童・生徒像】    【目指す児童像】 【目指す教師像】    【目指す教師像】		『自らを律し、共に学び合う児童の育成』生きる力の育成～生きる力を育む～ 4つの「あ」愛情、安全、あいさつ、ありがとうを大切に、心も体も健やかに育ち、学習効果の上がる学校/ 子どもたちみんなが友達や先生に会いたいと登校する学校 ・自ら学び、確かな学力を身に付ける児童 ・自他の生命を尊重し、豊かな人権感覚をもつ児童 ・健康と安全に心掛け、体力向上に努める児童 ・教科指導や児童指導に専門的な力をもつ教師 ・児童理解を深め、豊かな心を開く、信頼される教師 ・使命感と責任感をもち、研鑽に努める教師	
<b>前年度までの学校経営上の成果と課題</b>		学校関係者評価 4.0・・・評価は適切である 3.0・・・評価はおおむね適切である 2.0・・・評価に一部改善が必要である 1.0・・・全体的に改善が必要である	
・「子どもが『真ん中』のまわり」のために、ウエルビーイングの向上、西東京あつたか先生・あつたか職員室の考え方を学校だよりやホームページ、広報誌「このて柏」等を通じて、PTA、学校運営協議会、地域住民等に広く発信することができた。また、教育課題を各種委員会や運営協議会と情報共有し、教育目標達成に向けて取り組むことができた。 ・開校150周年を迎え、地域と共に周年記念行事の準備を進めることができた。今後は、社会の変化が急速に変化し続ける時代に応じた持続可能な学校経営や地域とともに成長していくことのできる学校づくりが求められる。学校行事の運営方法を構築し、地域・PTA行事への教職員参加を通じて、学校運営の参画意識を醸成する。「西東京ふるさど探究学習」では、地域資源を十分に活用するところまでには至っていないため、地域コーディネーターとの連絡・調整を強化していく。 ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、教職員は、計画的・継続的に教材研究に励み授業改善に取り組んだが、基礎学力の定着には至っていない。今後は、児童の学習状況を的確に保護者へ伝え、家庭学習の方法や意義を丁寧に伝え、学校と家庭の双方で児童を育成することを再確認させる。 ・「誰一人取り残さないために」不登校傾向の児童の早期発見や早期対応、そよげ教室やこぼの教室と連携し、特別支援教育の充実を図ることができた。今後は、相談窓口をさらに広げ、関係機関との連携を密にし、専門家からの助言を反映させながら、円滑な接続を図っていくことが課題である。			

	経営目標		具体的方策	評価基準		学校自己評価			学校関係者評価		
	中期経営目標	短期経営目標		努力目標	成果目標	努力目標(数)	努力目標(率)	成果目標	学校の取組み及び改善策	学校関係者評価	ご意見など
<b>確かな学力の向上</b> 主体的・対話的で深い学びを通して、学力の向上を図る。	<b>中期経営目標</b> 基礎・基本の定着を図り、個々に適した指導法の工夫や改善を行う。	<b>短期経営目標</b> 本時の目標を基にめあても示し、学習の見直しをもたせざる。また、めあてに対するまとめや振り返りを行い、学習した内容を再確認させる。	4 週に5回以上実施	4 保護者アンケートの(2)の項目の評価が80%以上	4.0	3.9	4.0	一人一人の学習の進捗を見ながら、必要に応じて課題を精選したり、表現法を複数使って進めるようにしたり、個別最適化学習を念頭に指導にあたった。のびこタイムでは、主に算数・ペーパーリクリルを振り返り、基礎学力の向上に努めた。次年度は不定期開催ではなく、毎週の朝の時間を活用して、読み書き・図形計算・読書を年間を通して取り入れて、さらに基礎基本の定着を図る。	4.0	肯定的なご意見がほとんどであった。しかしながら、児童一人ひとりの力の差が大きい。そのため、個別最適化学習と基礎基本的な内容の定着のバランスを考えて、進めていく必要があることを、共通認識として確認した。	
			2 週に1～2回実施	2 保護者アンケートの(2)の項目の評価が60%以上							4.0
			4 80%以上の教科及び単元で実施	4 児童アンケートの(3)の項目の評価が80%以上	3.9	4.0	4.0				
			2 60%以上の教科及び単元で実施	2 児童アンケートの(3)の項目の評価が70%以上							4.0
2 60%以上の教科及び単元で実施	2 児童アンケートの(3)の項目の評価が60%以上	4.0	4.0	4.0	「あつたか先生」研修を月に1回行い、児童や保護者に寄り添い、丁寧で適切な対応を図ることになった。今後も、全児童が明るく楽しく学校生活を送れるよう、人間関係の円滑な関係構築に努め、とりわけ、児童・保護者の気持ちに寄り添った対応を行い、保護者との連携を密にしていきたい。						
1 60%未満の教科及び単元で実施	1 児童アンケートの(3)の項目の評価が60%未満					4.0	4.0	4.0	「あつたか先生」研修を月に1回行い、児童や保護者に寄り添い、丁寧で適切な対応を図ることになった。今後も、全児童が明るく楽しく学校生活を送れるよう、人間関係の円滑な関係構築に努め、とりわけ、児童・保護者の気持ちに寄り添った対応を行い、保護者との連携を密にしていきたい。		
4 校内委員会を月2回以上実施	4 児童アンケートの(6)の項目の評価が80%以上	4.0	3.9	4.0	体育の学習では、運動着をしっかりと確保できるように一単位時間の授業計画を行った。発育測定とともに実業科から健康についての保健指導を行った。レイノボーーム給食で食育の教育指導を行ったと連携関係が強化された。業間体育では「健康」で入心編成で児童主体で考案したり、「持たせ」のカードを改善したりして、児童が意欲を持って運動に取り組めるように実施した。次年度は芝生の発生防止を考慮し、より児童が安全への意識が高められるよう、保護者と地域とも連携し、全校朝会や各学級などで安全指導を行っていく。						
3 校内委員会を月ほぼ2回実施	3 児童アンケートの(6)の項目の評価が70%以上					4.0	4.0	4.0	年1回の学区区画点検では、学路、道路交通ルール共に、通学路の安全を確認し、改善を図ることができた。学期1回のみ敷地内点検、毎月の設備点検を行い、安全な教育環境を確保することと努めた。さらに、毎月安全指導日と設け、児童への啓蒙を行い、交通事故等の未然防止に努めた。今後、さらに児童が安全への意識が高められるよう、保護者と地域とも連携し、全校朝会や各学級などで安全指導を行っていく。		
2 校内委員会を月1～2回実施	2 児童アンケートの(6)の項目の評価が60%以上	4.0	4.0	4.0	各学年1回は取組を行っているようである。さらに、学年に限らず生活指導や体力向上、学力向上などの務め分をもち取組を探っていくように提案した。年度当初呼びかけを行い年間計画に入れたらんでもらうことで、充実した教育活動を行えるようにしている。						
1 校内委員会を月1回実施	1 児童アンケートの(6)の項目の評価が60%未満					4.0	4.0	4.0	各学年1回は取組を行っているようである。さらに、学年に限らず生活指導や体力向上、学力向上などの務め分をもち取組を探っていくように提案した。年度当初呼びかけを行い年間計画に入れたらんでもらうことで、充実した教育活動を行えるようにしている。		
4 具体的な方策を計画通りに実施	4 保護者アンケートの(4)の項目の評価が80%以上	4.0	4.0	4.0	1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。						
3 具体的な方策を90%実施	3 保護者アンケートの(4)の項目の評価が70%以上					4.0	4.0	4.0	学期や月のはじめに安全点検を実施し、校内の安全確保に努めた。昇降口や廊下、階段の清掃活動を丁寧に、清潔な環境づくりを実現することができた。児童数の増加傾向に伴い、教室の確保が課題である。不用品を適宜処分し、スペースを有効活用できるように積極的に努めていく。		
2 具体的な方策を80%実施	2 保護者アンケートの(4)の項目の評価が60%以上	4.0	4.0	4.0	企画会を定期開催し、各学級内の進捗状況や係り事項を明らかにすることができたが、一部、職員の業務に偏りが生じている。次年度は、校務分掌の再度修正を行い、校内組織を活性化させ、業務の均衡化を目指す。隔週水曜日の定時退勤を進めることができた。						
1 具体的な方策を60%実施	1 保護者アンケートの(4)の項目の評価が60%未満					4.0	4.0	4.0	企画会を定期開催し、各学級内の進捗状況や係り事項を明らかにすることができたが、一部、職員の業務に偏りが生じている。次年度は、校務分掌の再度修正を行い、校内組織を活性化させ、業務の均衡化を目指す。隔週水曜日の定時退勤を進めることができた。		
4 体育の学習や業間体育において体力向上の取組を5回以上行った	4 児童アンケートの(7) (8)の項目の評価が80%以上	4.0	4.0	3.8	4.0					1 学年の学区区画点検では、学路、道路交通ルール共に、通学路の安全を確認し、改善を図ることができた。学期1回のみ敷地内点検、毎月の設備点検を行い、安全な教育環境を確保することと努めた。さらに、毎月安全指導日と設け、児童への啓蒙を行い、交通事故等の未然防止に努めた。今後、さらに児童が安全への意識が高められるよう、保護者と地域とも連携し、全校朝会や各学級などで安全指導を行っていく。	
3 体育の学習や業間体育において体力向上の取組を4回行った	3 児童アンケートの(7) (8)の項目の評価が70%以上					4.0	4.0	3.8	4.0		1 学年の学区区画点検では、学路、道路交通ルール共に、通学路の安全を確認し、改善を図ることができた。学期1回のみ敷地内点検、毎月の設備点検を行い、安全な教育環境を確保することと努めた。さらに、毎月安全指導日と設け、児童への啓蒙を行い、交通事故等の未然防止に努めた。今後、さらに児童が安全への意識が高められるよう、保護者と地域とも連携し、全校朝会や各学級などで安全指導を行っていく。
2 体育の学習や業間体育において体力向上の取組を3回行った	2 児童アンケートの(7) (8)の項目の評価が60%以上	4.0	4.0	3.8	4.0					1 学年の学区区画点検では、学路、道路交通ルール共に、通学路の安全を確認し、改善を図ることができた。学期1回のみ敷地内点検、毎月の設備点検を行い、安全な教育環境を確保することと努めた。さらに、毎月安全指導日と設け、児童への啓蒙を行い、交通事故等の未然防止に努めた。今後、さらに児童が安全への意識が高められるよう、保護者と地域とも連携し、全校朝会や各学級などで安全指導を行っていく。	
1 体育の学習や業間体育において体力向上の取組を2回行った	1 児童アンケートの(7) (8)の項目の評価が60%未満					4.0	4.0	3.8	4.0		1 学年の学区区画点検では、学路、道路交通ルール共に、通学路の安全を確認し、改善を図ることができた。学期1回のみ敷地内点検、毎月の設備点検を行い、安全な教育環境を確保することと努めた。さらに、毎月安全指導日と設け、児童への啓蒙を行い、交通事故等の未然防止に努めた。今後、さらに児童が安全への意識が高められるよう、保護者と地域とも連携し、全校朝会や各学級などで安全指導を行っていく。
4 安全指導を月一回実施	4 保護者アンケートの(8)の項目の評価が80%以上	4.0	4.0	3.8	4.0					1 学年の学区区画点検では、学路、道路交通ルール共に、通学路の安全を確認し、改善を図ることができた。学期1回のみ敷地内点検、毎月の設備点検を行い、安全な教育環境を確保することと努めた。さらに、毎月安全指導日と設け、児童への啓蒙を行い、交通事故等の未然防止に努めた。今後、さらに児童が安全への意識が高められるよう、保護者と地域とも連携し、全校朝会や各学級などで安全指導を行っていく。	
3 安全指導を2か月に一回実施	3 保護者アンケートの(8)の項目の評価が70%以上					4.0	4.0	3.8	4.0		1 学年の学区区画点検では、学路、道路交通ルール共に、通学路の安全を確認し、改善を図ることができた。学期1回のみ敷地内点検、毎月の設備点検を行い、安全な教育環境を確保することと努めた。さらに、毎月安全指導日と設け、児童への啓蒙を行い、交通事故等の未然防止に努めた。今後、さらに児童が安全への意識が高められるよう、保護者と地域とも連携し、全校朝会や各学級などで安全指導を行っていく。
2 安全指導を学期一回実施	2 保護者アンケートの(8)の項目の評価が60%以上	4.0	4.0	3.8	4.0					1 学年の学区区画点検では、学路、道路交通ルール共に、通学路の安全を確認し、改善を図ることができた。学期1回のみ敷地内点検、毎月の設備点検を行い、安全な教育環境を確保することと努めた。さらに、毎月安全指導日と設け、児童への啓蒙を行い、交通事故等の未然防止に努めた。今後、さらに児童が安全への意識が高められるよう、保護者と地域とも連携し、全校朝会や各学級などで安全指導を行っていく。	
1 安全指導を年一回実施	1 保護者アンケートの(8)の項目の評価が60%未満					4.0	4.0	3.8	4.0		1 学年の学区区画点検では、学路、道路交通ルール共に、通学路の安全を確認し、改善を図ることができた。学期1回のみ敷地内点検、毎月の設備点検を行い、安全な教育環境を確保することと努めた。さらに、毎月安全指導日と設け、児童への啓蒙を行い、交通事故等の未然防止に努めた。今後、さらに児童が安全への意識が高められるよう、保護者と地域とも連携し、全校朝会や各学級などで安全指導を行っていく。
4 取組を2回以上行った	4 取組を2回以上行った	3.0	3.3	3.3	3.3					各学年1回は取組を行っているようである。さらに、学年に限らず生活指導や体力向上、学力向上などの務め分をもち取組を探っていくように提案した。年度当初呼びかけを行い年間計画に入れたらんでもらうことで、充実した教育活動を行えるようにしている。	
3 取組を1回行った	3 取組を1回行った					3.0	3.3	3.3	3.3		各学年1回は取組を行っているようである。さらに、学年に限らず生活指導や体力向上、学力向上などの務め分をもち取組を探っていくように提案した。年度当初呼びかけを行い年間計画に入れたらんでもらうことで、充実した教育活動を行えるようにしている。
2 取組を計画したが実施はできなかった	2 取組を計画したが実施はできなかった	3.0	3.3	3.3	3.3					各学年1回は取組を行っているようである。さらに、学年に限らず生活指導や体力向上、学力向上などの務め分をもち取組を探っていくように提案した。年度当初呼びかけを行い年間計画に入れたらんでもらうことで、充実した教育活動を行えるようにしている。	
1 取組を全く行わなかった	1 取組を全く行わなかった					3.0	3.3	3.3	3.3		各学年1回は取組を行っているようである。さらに、学年に限らず生活指導や体力向上、学力向上などの務め分をもち取組を探っていくように提案した。年度当初呼びかけを行い年間計画に入れたらんでもらうことで、充実した教育活動を行えるようにしている。
4 学年で1か月に2回以上更新	4 保護者アンケートの(6)の項目の評価が80%以上	2.9	3.4	3.0	3.0					1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。	
3 学年で1か月に1回更新	3 保護者アンケートの(6)の項目の評価が70%以上					2.9	3.4	3.0	3.0		1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。
2 学年で2か月に1回更新	2 保護者アンケートの(6)の項目の評価が60%以上	2.9	3.4	3.0	3.0					1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。	
1 学年で学期に1～2回更新	1 保護者アンケートの(6)の項目の評価が60%未満					2.9	3.4	3.0	3.0		1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。
4 週に1回以上実施	4 週に1回以上実施	3.6	3.6	3.6	3.6					1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。	
3 月に2～3回実施	3 月に2～3回実施					3.6	3.6	3.6	3.6		1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。
2 月に1回実施	2 月に1回実施	3.6	3.6	3.6	3.6					1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。	
1 月に1回未満実施	1 月に1回未満実施					3.6	3.6	3.6	3.6		1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。
4 月に4回以上定時退勤できた	4 月に4回以上定時退勤できた	3.0	2.8	2.8	2.8					1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。	
3 月に3回以上定時退勤できた	3 月に3回以上定時退勤できた					3.0	2.8	2.8	2.8		1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。
2 月に2回以上定時退勤できた	2 月に2回以上定時退勤できた	3.0	2.8	2.8	2.8					1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。	
1 月に1回以上定時退勤できた	1 月に1回以上定時退勤できた					3.0	2.8	2.8	2.8		1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。

<b>健やかな体の育成</b> 健康教育・安全教育的の充実を図る。	<b>中期経営目標</b> 体力向上の取組・健康教育及び、食に関わる実践的な指導を推進する。	<b>短期経営目標</b> 体育の学習や業間体育を通じて、体力の向上を図る。健康教育や食の指導においては、養護教諭や栄養士と連携し指導にある。	4 安全指導を月一回実施	4 保護者アンケートの(8)の項目の評価が80%以上	4.0	3.8	4.0	1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。	3.6	校舎の老朽化や予算の関係もあるが、児童も教職員も過ごしやすい環境作りに努めていきたい。
			3 安全指導を2か月に一回実施	3 保護者アンケートの(8)の項目の評価が70%以上						
			2 安全指導を学期一回実施	2 保護者アンケートの(8)の項目の評価が60%以上	4.0	4.0	1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。			
			1 安全指導を年一回実施	1 保護者アンケートの(8)の項目の評価が60%未満						
4 取組を2回以上行った	4 取組を2回以上行った	3.0	3.3	3.3	3.3	1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。				
3 取組を1回行った	3 取組を1回行った						3.0	3.3	3.3	3.3
2 取組を計画したが実施はできなかった	2 取組を計画したが実施はできなかった	3.0	3.3	3.3	3.3	1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。				
1 取組を全く行わなかった	1 取組を全く行わなかった						3.0	3.3	3.3	3.3
4 学年で1か月に2回以上更新	4 保護者アンケートの(6)の項目の評価が80%以上	2.9	3.4	3.0	3.0	1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。				
3 学年で1か月に1回更新	3 保護者アンケートの(6)の項目の評価が70%以上						2.9	3.4	3.0	3.0
2 学年で2か月に1回更新	2 保護者アンケートの(6)の項目の評価が60%以上	2.9	3.4	3.0	3.0	1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。				
1 学年で学期に1～2回更新	1 保護者アンケートの(6)の項目の評価が60%未満						2.9	3.4	3.0	3.0
4 週に1回以上実施	4 週に1回以上実施	3.6	3.6	3.6	3.6	1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。				
3 月に2～3回実施	3 月に2～3回実施						3.6	3.6	3.6	3.6
2 月に1回実施	2 月に1回実施	3.6	3.6	3.6	3.6	1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。				
1 月に1回未満実施	1 月に1回未満実施						3.6	3.6	3.6	3.6
4 月に4回以上定時退勤できた	4 月に4回以上定時退勤できた	3.0	2.8	2.8	2.8	1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。				
3 月に3回以上定時退勤できた	3 月に3回以上定時退勤できた						3.0	2.8	2.8	2.8
2 月に2回以上定時退勤できた	2 月に2回以上定時退勤できた	3.0	2.8	2.8	2.8	1 年度当初に全教職員がホームページの更新ができるように研修を行った。また、年間行事と担当者その役割を決め、各学年、月に1回以上定期的にアップを行っているようにした。来年度、学期の初めや、大きな行事の後に声かけを行うなど声かけの回数を増やしていく。				
1 月に1回以上定時退勤できた	1 月に1回以上定時退勤できた						3.0	2.8	2.8	2.8